

2025年
5月

複数社協賛型デジタルイベント
開発・運用



@IT運用管理セミナー 2025春

システム運用管理の足腰を鍛える
2025年の壁を突破せよ

開催日 : 2025年5月12日(月)

セッションプラン最終締切 : 2025年4月21日(月)

リストプラン最終締切 : 2025年5月7日(水)

運営 : アイティメディア株式会社

@IT運用管理セミナー 2025春

～システム運用管理の足腰を鍛える～
2025年の壁を突破せよ

ITインフラの重要性が高まる中、運用管理者はもはや単なる裏方の存在ではない。むしろ未来指向の運用戦略を通して、企業の競争力に大きな影響を及ぼす鍵ではないだろうか。本イベントでは、「2025年の崖」から落ちるのではなく、「壁」を突破するために、運用管理者が自らの足腰を鍛えるためのヒントをお届けする。

主催メディア



会期

2025年5月12日(月)

申込締切日

セッションプラン最終締切：2025年4月21日(月)
リストプラン最終締切：2025年5月7日(水)

事前申込者数

約500名想定

想定視聴者属性

ユーザー企業で運用管理業務に従事している方、経営者/経営企画、社内情報システムの企画担当者、運用・方針策定をする立場の方、Sler など

協賛プラン

- ・ プラチナ 330万円
- ・ ゴールド 250万円
- ・ 全リスト 230万円
- ・ セクションリスト 180万円

過去開催実績

@IT 運用管理セミナー 2024 夏：[開催報告書](#)

1.運用管理の積年の課題

「運用管理の積年の課題」に挑む武器 ～自動化、マネージド、AIをコントロールするポイント～

キーワード：

AIOps # 運用自動化／効率化 # 運用コスト／負荷軽減
クラウドマネージドサービス # ライセンス管理／コスト管理など

視聴者の抱える課題：

・ ITサービスの運用監視、障害対応におけるコスト／負荷の削減、運用自動化、効率化を考えている など

2. VUCA時代のサービス運用

経営とデジタルをつなぐ VUCA時代のサービス運用

キーワード：

SRE # ITSM # オブザーバビリティ # ハイブリッド環境管理 # 構成管理
DevOps # ITIL # ログ管理など

視聴者の抱える課題：

・ SRE、プラットフォームエンジニアリングの提供者側に必要な考え方、改善手法を求めている など

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

システム運用管理の足腰を鍛える 2025年の壁を突破せよ

デジタルと経営の関連が密接である現在、ITインフラは企業の足腰とも言えるほどの重要性を持ちつつある。ITインフラを支える運用管理者の役割もまた、さらに重要となりつつあるはずだ。しかし、属人化、人材不足、レガシーシステムなど、長年のIT課題が運用管理者の活躍を妨げている。

運用管理者は単なる裏方の存在ではない。むしろ未来指向の運用戦略を通して、企業の競争力に大きな影響を及ぼす鍵ではないだろうか。

そこで、本イベントでは以下の2つのテーマに焦点を当てる。

1つ目は、「**運用管理の積年の課題**」に対する**解決策**だ。

このテーマでは、自動化、マネージドサービス、そしてAI活用といった手段を駆使し、運用の効率化と高度化を実現する方法を探る。

そして2つ目は、**SREなどの最新プラクティスを取り入れながら、現代の不確実性に対応するサービス運用のあり方を考えること**をテーマとしている。

「2025年の崖」から落ちるのではなく、
「壁」を突破するための足腰を鍛える、そんなイベントをお送りしたい。

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

| 概要

「運用管理の積年の課題」に挑む武器～自動化、マネージド、AIをコントロールするポイント～

属人化、人材不足、運用コストの増大など、運用管理の現場は、長年山積する様々な課題に苦しんできた。それらの課題は、まさに「2025年の崖」を象徴するものだ。近年のAI技術の進化により、業務プロセスの自動化や効率化、障害予兆の早期発見と自動対応、セキュリティリスクの事前検知など、これらの課題の解決に光明が指しつつある。一方で、技術の高度化に伴い、内製化すべき箇所と、マネージドサービスなどをうまく活用すべき箇所を、しっかりと切り分ける必要性も高まっている。本セクションでは、自動化・マネージド・AIという武器を活かして、運用管理の積年の課題に挑むヒントを提供する。

| キーワード

AIOps # 運用自動化／効率化 # BCP（事業継続性） # ストレージ管理 # データベース管理／チューニング # ログ管理
バックアップ # DR（災害復旧） # サーバ管理 # ネットワーク # 運用コスト／負荷軽減 # サイジング
ハードウェアの更改 # 第三者保守 # クラウドマネージドサービス # ライセンス管理／コスト管理

| 視聴者の抱える課題

- ITサービスの運用監視、障害対応におけるコスト／負荷の削減、運用自動化、効率化を考えている
- ITサービスの安定稼働と属人化の解消、運用プロセス改善の板挟みで悩んでいる
- 高度化する技術へのキャッチアップに悩んでいる

| 基調講演案

※登壇講師はご登壇をお約束するものではありません

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

| 概要

顧客接点におけるITシステム運用の考え方と関連技術の紹介

ビジネスとITが一体化した今、あらゆるビジネスにはアプリケーションやITサービスの存在は不可欠だ。SoR(System of Record)における運用管理だけでなく、SoE(System of Engagement)すなわち顧客接点の世界で、どのようにシステムを運用していくかという視点が、今後の運用管理者には欠かせない。SREといった新しいプラクティスが注目されているのも、こうした流れを受けてのものだ。このようにデジタル時代の運用管理者には、単なる技術力だけでなく、ビジネス貢献の視点やリスクテイクの判断力、さらには自己成長を意識したスキルセットが求められている。本セクションでは、運用管理者が不確実性の時代を生き抜くうえでヒントとなる考え方や技術を紹介する。

| キーワード

プラットフォームエンジニアリング # 運用自動化／効率化 # SRE # ITSM # オブザーバビリティ
ハイブリッド環境管理 # 構成管理 # DevOps # ITIL # ログ管理

| 視聴者の抱える課題

- SRE、プラットフォームエンジニアリングの提供者側に必要な考え方、改善手法を求めている
- ITサービスを活用した経営への貢献方法とそのプロセスのヒントを求めている

| 基調講演案

※登壇講師はご登壇をお約束するものではありません

時間	枠時間	2025年5月12日(月)
13:00-13:40	40分	基調講演1-1 運用管理の積年の課題
13:50-14:20	30分	スポンサーセッション1-1
14:30-15:00	30分	ご協賛企業決定 スポンサーセッション1-2
15:10-15:50	40分	基調講演1-2 VUCA時代のサービス運用
16:00-16:30	30分	スポンサーセッション1-3
16:40-17:10	30分	スポンサーセッション1-4

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

デジタルイベント協賛予約システム



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！
 申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=10

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



① ご利用ガイド

- ご協賛を決定いただいたお客様
 - 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者がご対応いたします。
 - イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

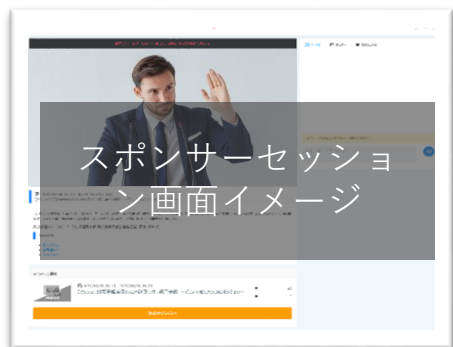
	プラチナ	ゴールド	全リスト	セッションリスト (セッション1のみ)
スポンサーセッション Live配信＋アーカイブ	●	●	-	-
全申込者リスト	500名想定	-	500名想定	-
協賛セッション申込者リスト	300名想定	300名想定(上限400名)	-	300名想定(上限400名)
セッションアンケート	●	●	-	-
視聴者リード	●	●	-	-
事前アンケート結果	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	●	●		
開催報告書	●	●	●	●
料金 (すべて税別・グロス価格)	¥3,300,000-	¥2,500,000-	¥2,300,000-	¥1,800,000-

- ・ 申込者数は想定数となります。
- ・ セミナー全体のセッションスポンサー数が3社未満の場合、開催日、開催テーマの縮小をいたします。その場合、イベント規模縮小に申込者数が想定を下回る場合がございます。
- ・ 各セッションのセッションスポンサー数が3社未満の場合、セッション申込者数が減少する場合がございます。

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできる。スポンサーセッション枠をご利用可能。



| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| セクション申込者リスト

- 協賛セクション申込者のリード情報をご提供。
 - ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・関与など
- ※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
 - ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
- ※DL可能。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。

※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
- 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 開催報告書

- アイティメディアで一般来場者へアンケートを実施 集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでの提供。

※画像はイメージです。

| 貴社セッションmp4動画納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可

料金 **¥50,000**

| セッション収録サポート

- 30分のセッション動画の収録をサポート
- 専用のプロ機材と収録会場を提供
- オンラインでの収録も対応
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます

料金 **¥200,000~**

| リード情報×主催アンケート回答情報付与

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000~**

| 納品リストへのABMデータ追加

- アイティメディアのコンテンツ閲覧状況进行分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

| リード カスタム納品

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

リード件数によって料金は変動

料金 500件~ **¥100,000~**

| ブランディング施策

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能
- 通常より大きく会社ロゴの表示
- ショート動画の埋め込み
- フローティングバナー情報掲載

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金 **¥500,000**

| アフターフォローセミナー

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能
- プロ機材と収録会場を提供

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 **¥2,500,000**

| テレマーケティング

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める
- 最低実施件数 50件~
- 期間 3~4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

セッション動画活用リード獲得

- 講演動画や資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性＆件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-14/2czswgv>

料金 **¥300,000～**

レポート記事配信（ターゲットヘプッシュ型で配信）

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM 15,000通～

料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- DX関心層が多く閲覧しているメディア横断でタイアップ記事へ誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsty>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 4,000PV保証

料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（IT・ビジネス関連）

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvn>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

CM動画放映スポンサープラン

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq>

料金 **¥300,000**

パネルディスカッションパッケージ コンテンツ二次利用

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

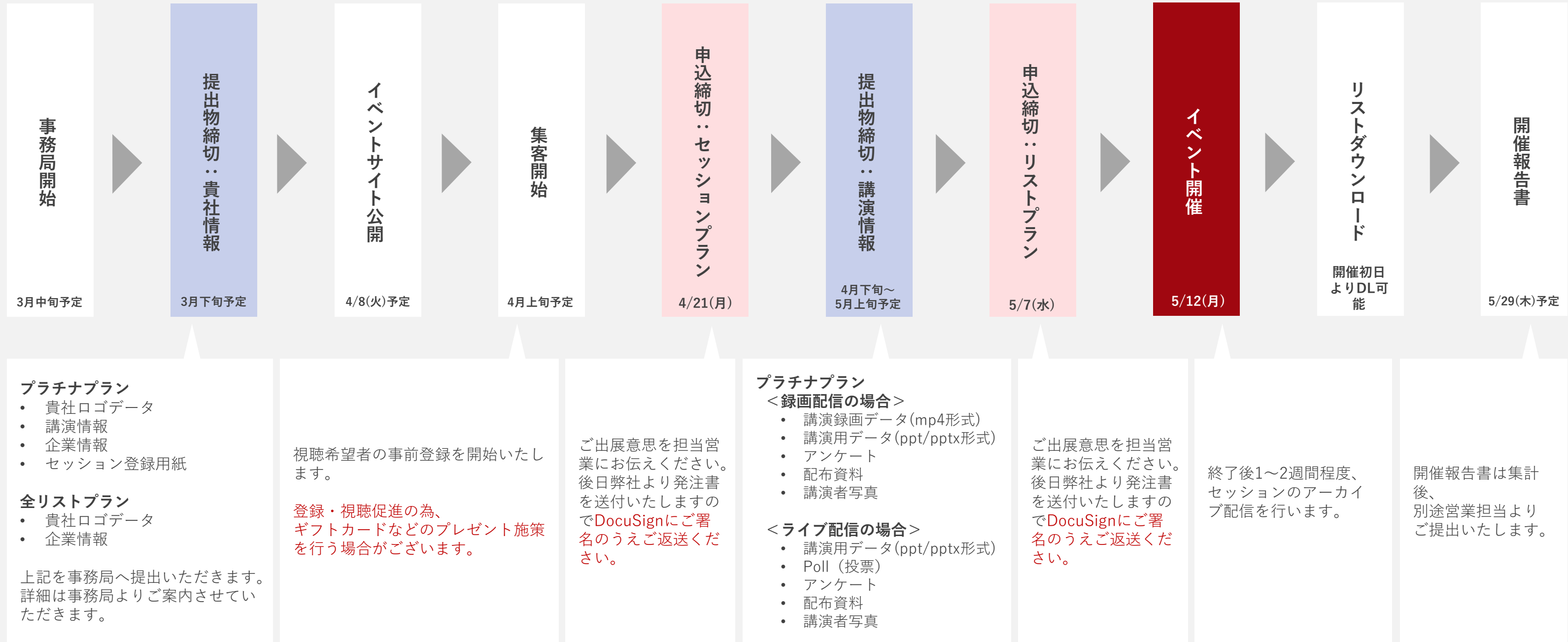
※価格・割引率はご協賛イベントによって変動いたします。

料金 **¥3,000,000**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

お申込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡致します。



※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

ご留意事項

| キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

| 消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

| 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

| オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れの現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

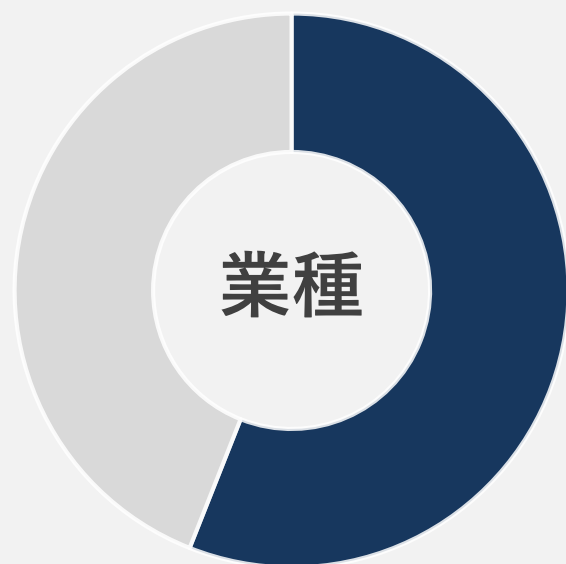
リスク5：視聴側における障害

- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
 視聴者側の環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。
- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
 配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。

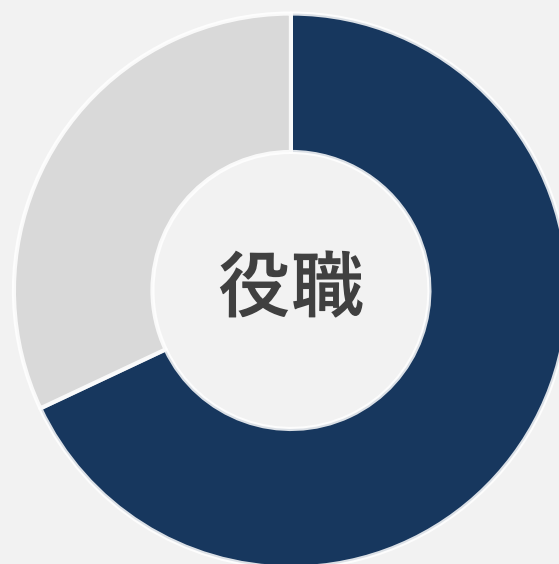
“ビジネスを変革する” ITエキスパートのための技術専門メディア

■ 媒体名	@IT
■ URL	https://atmarkit.itmedia.co.jp/
■ PV	約770万 PV/月 約390万 UB/月 ※2024年1月実績
■ メルマガ配信数	約54万通



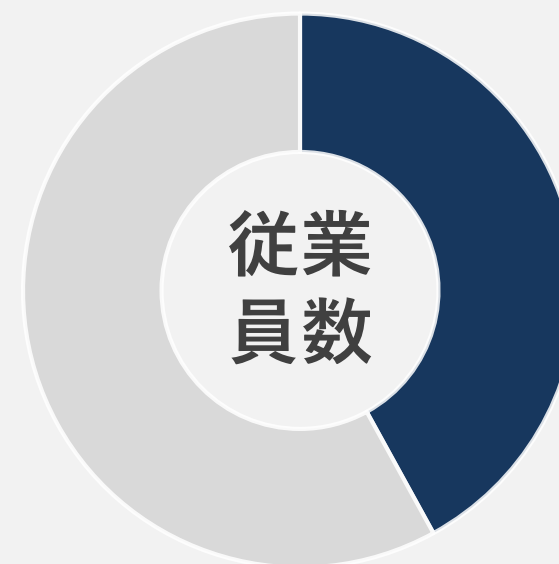
ユーザー企業 約**56**%

主な内訳：IT関連35.5%,製造業29%



係長クラス以上 約**60**%

主な内訳：係長クラス21.2%,部長クラス20.6%



1000人以上 約**41**%

主な内訳：1000人～ 5000人未満18.4%,
5000人以上24%

デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル

（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)